第28週

中部保健所管内　感染症発生動向調査情報

2025/7/7　～　2025/7/13

発令中の警報／注意報			
県全体	〈警報〉　なし		〈注意報〉　なし
各保健所	**警報**	**中部保健所：伝染性紅斑** 八重山保健所：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎	
	注意報	**中部保健所：なし**	

『伝染性紅斑（リンゴ病）』【警報発令中】

＊詳しくはこちらをご覧ください

〇**感染経路：**飛沫感染、接触感染

頬に発しんが出現する7～10日くらい前に、微熱やかぜのような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発しんが現れたときにはウイルスの排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。

〇**主な症状：**

約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられ、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん（紅斑）が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

〇**感染対策：手洗い、マスク着用などの咳エチケットの実施**

紅斑が出ている時期にはほとんど感染力がないため、かぜ症状のある人はこまめな手洗いや、せきやくしゃみをする時には口と鼻をハンカチ等でおおうなどの「咳エチケット」を心がけることが大切です。

『新型コロナウイルス感染症が増加傾向となっています！』

「**手洗い**」「**咳エチケット**」「**換気**」など感染対策へのご協力よろしくお願いします。

また、医療機関や高齢者施設を訪れる際は、症状がない場合でも「**マスク**」**の着用**にご協力お願いします。

＊詳しくはこちらをご覧ください

■　感染症の発生動向　１類～５類（全数把握）

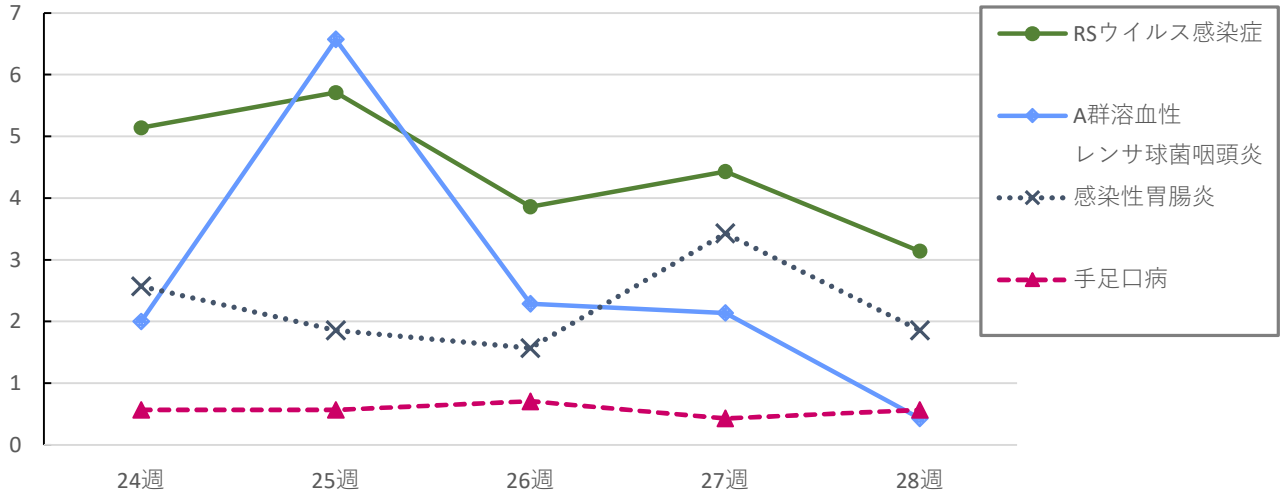
		県全体	うち中部
１類	なし		
２類	結核	4	3
３類	腸管出血性大腸菌	2	0
４類	つつが虫病	1	0
	日本紅斑熱	1	0
	レジオネラ症	1	0
	レプトスピラ症	1	0
５類	梅毒	1	0
	百日咳	22	8

■　感染症の定点当たり報告数　　※直近５週間で報告された感染症のみ

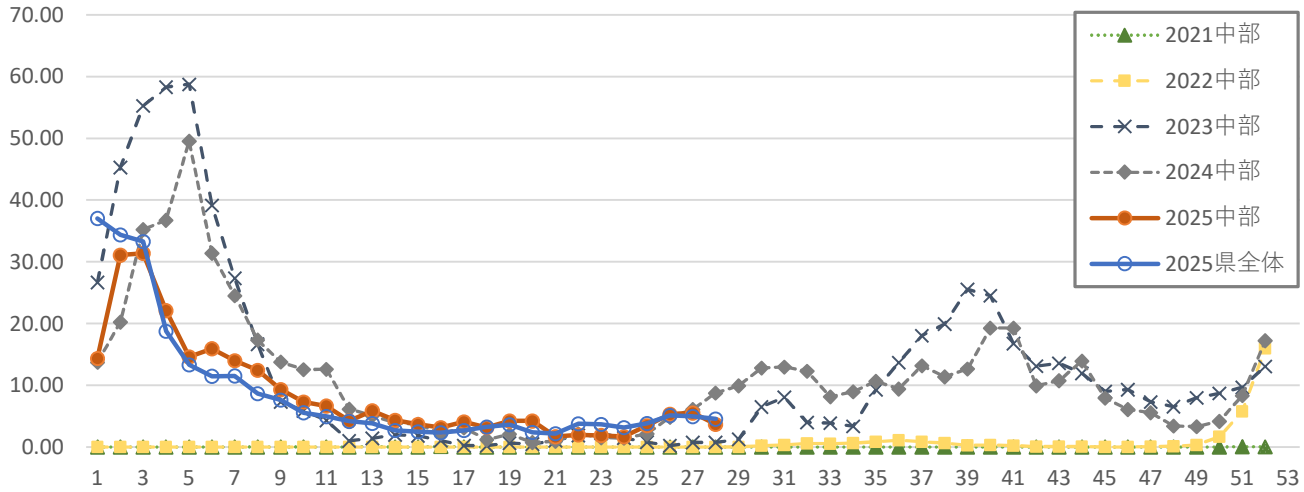
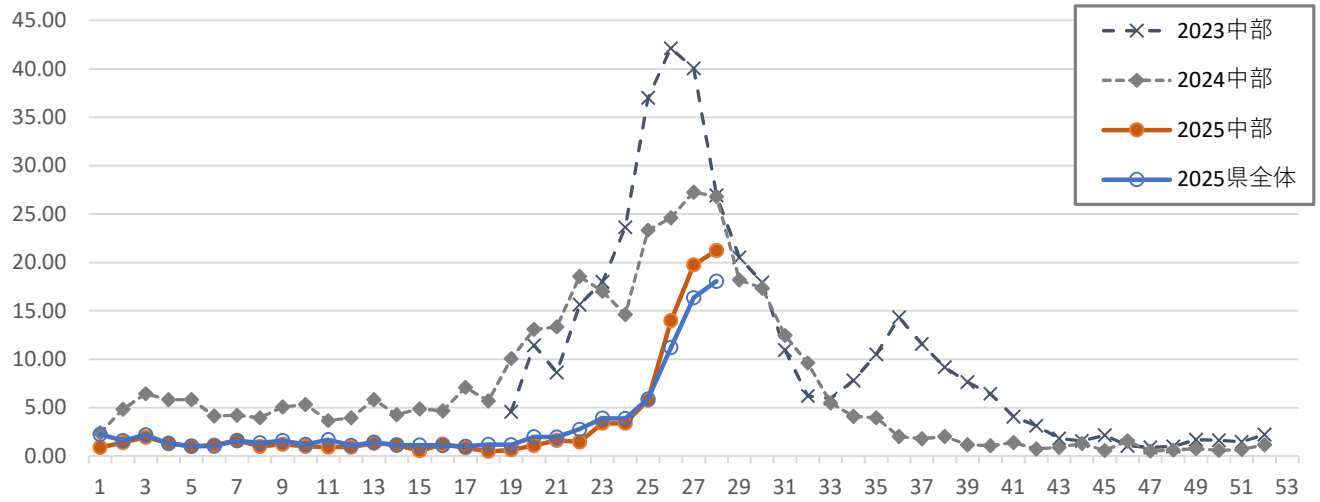
	24週		25週		26週		27週		28週	
	中部	沖縄県	**中部**	沖縄県	**中部**	沖縄県	**中部**	沖縄県	**中部**	沖縄県
インフルエンザ	1.69	3.18	3.46	3.82	5.31	5.11	5.54	4.96	3.69	4.56
RSウイルス感染症	5.14	3.88	5.71	4.48	3.86	4.56	4.43	3.72	3.14	3.16
咽頭結膜熱	2	0.92	1.86	0.64	0.86	0.36	1.71	0.6	0.86	0.72
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1.32	6.57	3.12	2.29	1.48	2.14	1.52	0.43	1.96
感染性胃腸炎	2.57	4.48	1.86	3.92	1.57	3.44	3.43	4.08	1.86	3.88
水痘	1.57	0.76	1.14	1.2	0.43	0.52	0.29	0.44	0.14	0.24
手足口病	0.57	0.72	0.57	0.36	0.71	0.4	0.43	0.4	0.57	0.44
伝染性紅斑	1.14	0.96	2.14	0.8	1	0.52	1.71	0.8	2.29	0.88
突発性発疹	0	0.4	0.57	0.36	0.57	0.44	0.29	0.24	0	0.36
ヘルパンギーナ	0.57	0.64	1.14	0.72	0.43	0.16	0.14	0.2	0.57	0.52
流行性耳下腺炎	0	0.04	0.14	0.08	0	0	0	0.04	0	0
急性出血性結膜炎	0	0.11	0	0.11	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	3.78	1.5	2.78	1	4	2	3.22	0.5	2.67
無菌性髄膜炎	0.5	0.14	0.5	0.14	0	0	0	0.14	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0.14	0	0	0	0
COVID-19	3.38	3.89	5.77	5.87	14	11.22	19.77	16.36	21.23	18.04

警報　**注意報**

■　中部保健所管内の直近５週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■　インフルエンザの過去5年の発生動向



■　新型コロナウイルス感染症